

7

2013

主題 (2013/2014)

国際会長 Go Ye Into All The World Extension Extension Extension
「全ての世界に出て行こう」 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」

アジア会長 Start Future Now One Asia One World
「未来を始めよう、今すぐに」 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事 Attend club meetings with a clear motive to make the most of them
「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。」

中西部長 「ワイズの価値を見直そう」

大阪クラブ会長 「85年を振り返って更なるYのサポートを」

会 長 石橋 ルキ
直前会長 北村 知三
副 会 長 五 条 孝次郎
脇 本 博利
豊 島 正
清 水 汎
書 記 牟 大盛
会 計 村 井 達司
プリテン 松 原 伸幸
連絡主事 藤 岡 宏 樹

【今月の聖句】

「だから、キリストにむすばれてる人々はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものが過ぎ去り、新しいものが生じた。」

コリントの信徒への手紙 5章17節

【7月例会プログラム】(KICK-OFF・EMC-C強調月間)

とき：2013年7月9日(火) 18:15～20:15
ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 牟 大盛
北村 知三会長

1. 開会の鐘
2. クラブソング
3. ゲスト紹介
4. 2013/2014 中西部長公式訪問 塚 理中西部長
5. 会長交代式 司式 塚 理中西部長
6. 牟新会長挨拶・会長報告
7. 「日々の糧」斉唱・晚餐
8. 総会
 - 1) 決算報告 尾和 信孝会計
 - 2) 新年度予算提出 村井 達司会計
 - 3) 会長方針発表と意見交換会 石橋 ルキ会長
 - 4) 新年度各事業委員長の挨拶と計画
9. 皆勤者、精勤者の表彰
10. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
11. インフォメーション・YMCAニュース
12. 閉会の鐘 石橋 ルキ会長



於：西日本区大会



於：6月例会

受 付：尾和・村井・崔メネット

【第2例会のご案内】

とき：2013年7月17日（水）18：30～（火曜日ではなく、水曜日に変更です。）

ところ：大阪土佐堀Y M C A 5階 504号室（変更になることがありますので、ご注意ください。）

なお、引続き臨時H H拡大委員会開催が19：00から開催されます。

今月の誕生日：該当者なし

メネットさんお誕生日：末岡玲子（4）、脇本真知子（28）

ご結婚記念日：該当者なし

【聖句に寄せて】

石橋 ルキ

いよいよ大阪ワイズメンズクラブも7月から新しい年度を迎えます。特に今年4月から大阪Y M C Aは、新しい会員制度を踏み出し、従来の事業と運動の二元論を一元化して「ネットワーク型福祉社会の実現を、その使命としています。

まさに、聖句の通り、古いものは過ぎ去り、新しいものが生じたのです。「Yボランティアガイド」などの分かりやすい印刷物も刊行され、着々と新しい方向へ進んでいます。私たちワイズメンも大阪Y M C Aの新しい大阪Y M C Aの使命実現に全力を挙げて協力して行こうではありませんか。

【6月出席状況】

6月出席状況	在籍	例会出席	アメ ツイ ブク	メ ネ ット	ゲ ス ト	ビ ジ ター	出席率	二献 コ金 ニ コ
正会員	16	11				2	68.7%	11,500円
功労広義会員	2							
合計	18	11				2		

6月例会の出席者

メネット：なし

ビジター： 工藤義正EMC主査（大阪土佐堀クラブ）、林恵美子会長（大阪セントラルクラブ）

ゲスト：なし

B F・・・新切手 1,600円（清水汎メン） 累計・・・6,400円

リストコイン 109円（清水汎メン） 累計・・・1,584円

2012 - 2013年度例会出席の表彰（メイクアップも含まれます）

皆勤賞 北村会長、石橋次期会長、脇本メン、五条メン、清水汎メン

精勤賞（欠席2回まで） 尾和メン、松原メン、牟書記

【会長就任にあたって】

会長 石橋 ルキ

大阪クラブが誇るべき日本最長のワイズ歴85年をスローガンに取り込み、「85年を振り返り、更なるYのサポートを」とし、東西日本区のお他クラブに85周年をアピールする主題といたしました。

大阪クラブは1928年11月に国際認証を受け、日本最初のワイズメンズクラブとしてスタートしまし

た。この前年アメリカで大阪YMCA主事であった奈良傳氏が、国際書記のヘンリー・D・グライムズに、私はこの2年の間に日本で5つのワイズメンズクラブを創設する、と宣言しています。双方共に弱冠29歳の同年齢であったそうです。

話は変わりますが、この頃、私の父、石橋達三は奈良傳氏とは心安く、ある時YMCAに呼ばれ、アメリカでは大学生がYのリーダーとして働いている。ついては、古田誠一郎（日本でのボーイスカウト振興者）や横田栄三郎（私立大学学長）等とともに大学生リーダーの養成を始めて欲しいと頼まれて、献身青年たちの募集を開始し、その訓練を始めた。

後に岩越重雄氏は私に「私はお前のオヤジにしごかれた大学生リーダー1期生だ」と、語っておられた。

そんなことで、私は少年の頃から、YMCAの事業内容には詳しく、後に豊中YMCAを支援する豊中ワイズメンズクラブに入会することとなった。入会后、34年ほど活動を続けたが、豊中クラブもメンバーの減少を止めきれず、昨年6月を以て、クラブ廃止というお恥かしい破目となった。7月から大阪クラブに转会し、一年後の今、奈良傳氏が開いた名誉あるクラブの会長に任命されたことは、大変に光栄なことと思っています。

☆

さて、今期の活動目標についてですが、本年4月から大阪YMCAは新しい会員制度をスタートさせました。従来の南Y、北Y支援などの各ブランチ支援を止めて、大阪Yの各種ボランティア活動ごとに参加を希望する、ボランティア会員（従来の維持会員）制度に変わっております。

YMCAは事業体である、否、運動体であるなどの二元論を、一元化して事業と運動を包括したボランティア活動を大阪YMCAの使命としました。難しく言うと「ネットワーク型福祉社会を実現するため」となりますが、新しい制度の解説のための印刷物では、「YMCA活動を楽しんでいるうちにあなたは成長した自分を見つける」と優しく書かれています。

大阪YMCAは古い体質から脱皮して多くの若者が集う活力あるYMCAに変わります。

それぞれのワイズメンズクラブも大阪YMCAの諸活動に特化して、サポートを強める必要があります。

大阪YMCAをサポートしているワイズメンズクラブは6つあります。本当にサポートしているのは、その半分位でしょうか。

大阪クラブはこの18年間聴覚障害青少年の支援をつづけていますが、やや、このテーマを言いすぎていて、年中この活動にのみ没頭しているように思われています。

ワイズメンズクラブは国際憲法に基づく西日本区定款で7つの事業を行う、と決められています。大阪クラブもYサに傾斜しすぎていますが、あと6事業の事業委員長さんは西日本区の各事業主任の方針を理解して、その年間目標を達成させてください。

7月の例会で各事業の方針をレクチャーする予定です。よろしく大阪クラブの活動も円満な、公平な活動に向かって行くよう御願ひ致す次第です。

【クラブ役員会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2013年6月18日(火) 19:00~21:00

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：北村会長・石橋次期会長・脇本・尾和・松原・村井・五条・牟メン

協議事項

- 1) 7月例会：7月9日：「KICK-OFF, EMC-C月間」18:15-20:15 土佐堀YMCA9F
司会：牟大盛メン
食事：シンエイフードのお弁当(@¥1000)

例会の持ち方： 部長公式訪問 会長交代式 各事業委員長年間計画発表 その他

受付：尾和・村井メン、崔メネット

2) 8月納涼例会：8月13日18：30～

場所：天満橋 キャッスルホテル

出演候補：村井メン、脇本メンご友人の「マンドリンチーム」（善旦会）

司会：能勢メン、受付：村井・尾和・牟メン

会費@¥6000 - (但し、善旦会の奥様は@¥5000)

HHリーダー会OBOG、コメント：@¥2000

：チャリティーオークション（HHファンド）を実施する（一般会計）

3) HH支援事業の件

- 2013年HH国内キャンプ（8月9・10・11日）実施推進について

現在 大阪クラブから、北村・石橋・牟・條メンがキャンプ参加予定。

：6月26日（水）HH基金拡大委員会（クラブ会員・HHリーダー会）実施

：大阪クラブ支援基金拠出について：25万円（但し、最終不足金発生時は負担する）

4) 2013年11月の大阪クラブ85周年記念事業の件（兼、実行委員会）尾和実行委員長

- 「創立85周年記念例会」は、2013年11月2日（第1土曜日）午後2時から

土佐堀YMCA903号室にて、11月例会として開催する。

創立例会の持ち方：一部（パネルディスカッション）

題目「ワイズメンとYMCAとの絆」

「広げようワイズメンズの心意気」大阪クラブの過去・現在を振り返り、未来を語る

：コーディネーター（松原メン）の総合司会のもと、過去を（清水汎メン）、現在を（脇本博メン）、未来を（末岡総主事）に発題していただく。

二部：茶話・懇親会 司会：牟・進行内容：来賓紹介と挨拶など

：当日は、クラブメン・メネット総出で奉仕をする。

：予算として10万円（部屋代・菓子類）を予定する。

- 聴覚障がい（HH）支援基金の残高の積み増しのFUNDについては、北村会長より「HH基金への献金をお願い」をブリテンへの毎月記載を進める。

：大阪クラブHH FUND事業新設・6月区大会オーリーブオイルブース設置などについて

ブース担当：石橋次期会長を中心に大阪クラブメンが担当。

ブース運営について：オーリーブファンド申込書（FAX兼用）を準備し、物販と同時に、参加者全員のテーブルに配布する。

- 今後の広報について：尾和実行委員長が創立例会第一報の作成を区大会まで準備する。

まず、500部作成配布・アピールタイムを利用する。

- その他検討事項：オーリーブファンド申込書の詳細について皆で検討した。

5) その他：

2013年度各部大会参加の件：来月中に参加者を確定する。

・8月31日：中部部会、9月1日：京都部会、9月7日：六甲部会

・9月14日：阪和部会、9月15日：中西部部会、9月28日：西中国部会

・9月29日：九州部会、10月5日：びわこ部会、

・10月12 - 13日：瀬戸山陰部会

パサデナクラブ（IBC）ホームステイ受け入れの件

現在、候補者の都合で8月16日から10日間の確立が高いとの、脇本IBC委員長の発言があった。

現在の受入れ可能な家庭は、北村・脇本・牟メンの3家庭にて、もう1、2家庭の受入れの要請があった。

西日本区大会参加者の件：北村知三・石橋ルキ・豊島正利・清水汎・清水佐智子・牟大盛の6名に加え、クラブの推薦で藤岡連絡主事を追加する。

：「オリーブオイル販売ブース」設置とアピールタイムでの85周年例会と一緒にアピールする旨合意した。

HHキャンプ後援会の、聴覚障がい児アモール学習室が、バザーを開催するところ、大阪クラブの皆さまの献品の依頼があり6月26日の拡大委員会に、ご持参願いたいとの報告があった。

5) プリテン編集の件：松原プリテン委員長より、編集方針の発表があり承認された。

【6月例会報告】

北村会長の任期終了の例会であり、今期の評価の月です。まず、北村会長の報告として、ファンドの積み立て、HH国内キャンプ、EMCミーティングの報告とミニバナーの発注などのお話がありました。

卓話として、オリーブオイルのソムリエである五条メンから、オリーブオイルについてのお話がありました。オリーブオイルは、他のオイルと異なり、種から絞るのではなく、果実を絞る、すなわちジュースの状態からオイルを作るとの説明を受けました、季節ごとにオリーブの状態が変化する様子、11月24日～25日が絞るのに適する時期であること、オリーブに品種があること、有効成分が喪失することなく、製品とするかなど、知らないことばかりでした。日本では、以前は油類への関心が低く、味噌・醤油文化であることから、オリーブオイルは特殊なものと捉えられていたと思いますが、最近の食生活では、オリーブオイルの使用頻度が高くなっていると思います。

五条メンは、古代フェニキア人の国であるチュニジアで仕事をされており、オリーブオイルもチュニジア産を扱われています。今回、オリーブオイルをファンドに提供されました。

卓話の後、役員、事業委員長などから、今期の反省などが、発表されました。尾和会計から黒字会計になるとの嬉しい報告もありました。脇本IBC委員長から今夏のパサデナクラブからの交換留学生の来訪の報告もありました。條メンから、阿南でのHH国内キャンプの実施についてのコメントがありました。森嶋メンからは、与えられた役目をきちんと果たすとの力強い宣言もなされました。

ゲストの工藤中西部主査からEMCのお話があり、林セントラルクラブ会長からクラブの現状などのお話がありました。

私は、いつも思うのですが、北村会長は、確かに会長登板回数が多いのですが、いつも真摯かつ誠実に職務を全うされており、メンバーから確固たる信頼を得ておられます。ご本人は、いつも謙遜されていますが、我が大阪クラブにとってなくてはならない人材です。新しくメンバーになられた方にとって、ワイズメンとしての模範的存在です。今後も必要な時期に再登板・再々登板されることを願っています。(文責・編集委員)

【IBC報告】

脇本 博

今夏は大阪クラブがパサデナクラブからの夏季交換留学生を受け入れる順番です。4月下旬に正式な招待状をパサデナクラブに送りました。5月にパサデナクラブのブラディーン会長から現在候補者が2名いること。8月9日～8月11日までの阿南HHキャンプには、候補者が就活や大学のサマーセミナーがあり、キャンプには参加できないかもしれない。米国出発日は8月15-16になる。HHキャンプに参加できなくても大阪クラブは受け入れ可能か？との問い合わせがありました。

第2例会で討議した結果、できるだけHHキャンプに参加できるよう最後までスケジュールの調整をしてほしい。参加できなくても、大阪クラブは受け入れ可能である。候補者が2名とのことだが、現在のクラブの現状では、2名の受け入れはむづかしい。1名にして欲しい。選定から漏れたもう一人の候補者は、来年度、大阪クラブからパサデナにおくる学生が居なければ、来年も受け入れ可能である。と連絡いたしました。

6月初旬、ブラディーン会長から返事が来て、選定作業に入ると連絡がありました。パサデナクラブからまた連絡あり次第、皆様にお知らせします。

このパサデナクラブと大阪クラブとの間の夏季留学生交換制度は25年以上の歴史があり、ワイズのなかでも一際精彩を放っている事業です。短期間ではありますが、両国の青年達の国際交流を通じて、文化、生活習慣の理解に大変役立っています。以前ブラディーン会長と話しましたが、パサデナクラブとしても、この交流事業については、私達と思いは同じです。

まだ来日の日程ははっきり決まっておりませんが、その節はホームステイのお世話など御願ひします。お客さまだからと言ってなにも特別な接待は要りません。日常生活をパサデナの子弟と一緒に過ごして欲しいのです。

皆さまのご協力をお願い申し上げます。

(追加報告)

6月28日パサデナクラブのブラディーン会長からメールが届きました。Paige Robertsさん(女性)タフツ大学学生、会長の従妹さんです。8月19日日本着 8月30日帰国予定です。

Hello Mr. Wakimoto,

Thank you for your message. We have finally chosen our student to participate in the exchange program this summer. Her name is Paige Roberts (female). Paige is one of my cousins who lives in the San Francisco area. She is a student at Tufts University in Massachusetts. She is very excited to participate in the program between our two Clubs. We will send more personal details about Paige within the next week. Her tentative travel schedule is to depart from California on Saturday, August 17th (arrive August 19th) and perhaps depart Japan on Friday, August 30th. Unfortunately, she cannot attend the HH camp in early August due to a summer class she is taking. Please let us know if this tentative travel schedule will work with your club.

Also, please let us know which airport in Osaka is best for Paige's arrival. We understand there are two airports, one of which is the international airport. In addition, we will check to see which airport has the most economical fare.

Again, The Pasadena Y's Men's club is looking forward to sending Paige to Osaka. Please provide your approval as to her tentative travel schedule. We look forward to your reply. Please give our best wishes to the other members of the Osaka Club.

Best Regards,

Jeff Brandeen

President Pasadena Y's Men's Club

当方の返辞 6月28日発送

Dear Jeff

I'm glad to hear the student was chosen for our programs.

I approve her tentative travel schedule (August 19th--30th in Japan) .

We have been preparing ourselves for accepting your student this summer.

Even if she cannot attend HHcamp, we do not mind. We can work for this program.

Yes, there are two air ports in Osaka, Osaka International airport(Itami) and Kansai International airport . The former is nearer to us than Kansai International airport.

If she take off from San Francisco, there must be one flight a day from San Francisco, via Narita airport to Osaka International airport(Itami).

I heard from travel agent that this flight is prepared by All Nippon Airline(ANA).

Whichever airport it may be, please choose one that suits her.

We are going to meet at the airport. I wait for her photos and bibliography in order that we may be able to find her at the airport.

We are looking forward to see Paige Roberts soon

And, please convey my greetings to another student. We would like to invite her next year or 2years later..

Best regards to all members of The Pasadena Y's Men's club

Y'sly

Hiroshi Wakimoto

Osaka Y's mens club IBC

【第16回西日本区大会参加報告】

清水 汎

6月22日(土)名古屋市内の名古屋能楽堂を会場にして第16回西日本区大会が開催されました。6月23日(日)はウエスティンナゴヤキャスルホテルで聖日礼拝;2日目が行われました。

詳しいことは、牟、豊島メンが報告するそうですので、感想的な報告をしたいと思います。

最も悲しいことは、この大会を楽しみにされていた成瀬浩三西日本区理事がご逝去され、この会に参加されて居られないことです、故成瀬理事は積極的に西日本区各クラブ、いろいろな会合に参加されその人柄、笑顔は皆さんに忘れられない存在でした、今後も天国から見守っていてワイズ活動を励まして頂けるものと信じています

最も嬉しかったことは、大阪クラブに長く在籍されクラブ活動に人生を捧げ奉仕され、現在宝塚クラブに転籍され活動されている三品ミチ子メンが、奈良伝賞を受賞されたことです、ワイズのクラブ活動が自分の人生そのものとして心こめて諸活動に励まれ奉仕されてこられました、その熱意が、審査委員に伝わったものと思います。いつまでもお元気であられんこと祈ります。

北村会長の熱心なクラブ活動で、優秀クラブ賞1つ、達成賞4つが受賞せられたことは、誠に目出度いことです。活動に参加する人が少ないなかよく頑張ってこられたものと思います。会員全員でその奉仕に感謝したいものです。

能楽堂、日本の誇る古典文化の建物を、名古屋市が多額の費用を掛けて造られ保存されていることは誠に尊ばしいことであり、そこで狂言を演ぜられ見聞できたこと大変喜ばしいことでした。22,23日とも四日市クラブをホストクラブとして7つのクラブが協力し、名古屋YMCAが協働して真に立派な大会運営をされたことは故成瀬理事の思いが皆さんに伝わり、心に深く浸透され感激のうちに終了されました、高瀬次期理事も代理としてその任務を立派に勤められたことは、皆さんも喜ばれていたと思います。

五条メンの提供されたオリーブオイルが完売され、この先このファンド事業は必ず成功するものと確信しました。五条メン有難うございました。

大阪クラブも現在上昇気流に乗っており、20名、30名と増員して大阪大会も成功するように皆さんと協力して運営の活性化に励んでいきたいものです。

【第16回西日本区大会参加報告】

牟 大盛

6月22日(土)梅雨晴れのなか、四日市クラブ、名古屋クラブのホストで、名古屋能楽堂を会場に開催されました。能楽堂ということで全員はいることができず、メネットの皆さまは外の会場でのモニター観覧となりました。

オープニングセレモニーとして、西日本区9部の部ごとに部長、そして各クラブ会長がそれぞれ旗をもつての入場です。今年の2月にご逝去されました故成瀬晃三区理事の後を継がれました、高瀬稔彦理事代理が部長と会長握手をもって迎えられました。

ほぼ、1時間のバナーセレモニーのあと、高瀬理事代理による開会宣言・開会点鐘です。聖書朗読・開会祈禱のあと、五島名古屋クラブ会長の歓迎のあいさつがありました。

その次は、減税施策で有名な河村たかし市長の順番ですが、公務で遅れるとのことで、島田茂日本YMCA同盟総主事のご挨拶が先にありました。名古屋で7年程の勤務経験があるとのことで、当時の災害時のお話をされて災害に強い都市づくりを強調されました。

遅れて、河村市長が舞台の端から、ゆっくりと登場されました。初めてのワイズ大会へのご出席のようできて、ざっくばらんな語り口で、名古屋城のご自慢や減税政策の正当性を笑いユーモアをもって語られました。会場からは、やんやの拍手を浴びられ、秘書の促しでやっと会場を後にされました。その後の、駒田東日本理事はやりにくそうでしたが格式あるご挨拶でした。

次に、今期1年間の10名の物故者をスライドショーでの、メモリアルアワーをもちました。

次に、奈良傳賞受賞の発表が宝塚クラブの三品ミチ子メンに授与されました。三品メンは1982年に大阪クラブに入会後、2009年に宝塚クラブに転会されるまで、IBCを中心に国際交流事業での貢献が評価されました。おめでとうございます。

つづいて、高瀬理事代理の「故成瀬理事の崇高なワイズダムを継いで頑張りましょう！」との挨拶・報告の後、平野書記から年次代議員報告があり、休憩に入りました。

15時40分からは、各部長報告をいたしました。各部、各クラブ共非常に個性豊かなYY活動を展開しておられ、めまぐるしいスライドショーのなかに、ワイズの熱気を強く感じることができました。

その後、能楽堂らしく「狂言」のお披露目です。「狂言」とは「物事を、大げさにそれも、わざとらしく強調しながら叫ぶ舞台」、発祥は、神社・仏閣の人寄せとして舞台を披露したのが発祥とのこと。物語は、島にいないキツネが存在することを、いかにもそれらしく語る「狂言」の舞台でした。

ウエスティン名古屋キャッスルホテルに場所を変えての、800名以上参加の懇親会が19時から始まりますが、大阪クラブのHHキャンプオーリーブファンドのブース設置とチラシ配布のため、牟と石橋次期会長が事前に到着し、準備に没頭いたしました。

懇親会開始の前に、北村・藤岡・豊島メンなどの協力で24本のオーリーブオイルは完売しました。この日のため、五条メン(オーリーブソムリエ)から頂いた、国際大会で金賞を受賞しました、オーリーブセットの申請書(FAX用紙)は、各テーブルに5枚ずつ配布しましたが、残念なことにアピールタイムではアナウンスできませんでした。

懇親会は、高瀬理事挨拶、中村名古屋Y総主事の食前感謝、岡野次期アジア会長の乾杯で始まり、フラダンス、東北大震災支援をされています歌手SOAHさんの澄んだ歌声(CD販売代金を全部寄付)お楽しみ抽選会と続き、DBC事業報告、次期岩国での区大会などのアピールをもって、わいわいと盛大に西日本区大会1日目終了いたしました。

大阪クラブの参加者:北村会長、石橋次期会長、豊島次期区会計、清水汎次期部長ご夫婦、藤岡連絡主事、書記の牟の7名でした。皆さま、本当にご苦労様でした。

【第16回西日本区大会代議員会報告】

北村 知三

6月22日(土) 能楽堂で行われる午後の大会を前に、午前10時半からウエスティンナゴヤキャッスルで、西日本区代議員会が行われました。西日本区全クラブ会長は区の代議員でもあり、年に一度のこの代議員会に出席の義務があります。都合で欠席する場合は委任状を提出しなければなりません。

今年初め成瀬理事の急逝により、高瀬次期理事が理事代理としてその役割を担っておりますが、この代議員会においても理事の任務を果たされることになりました。事前に提出されていた議案も含め、すべての議案はほとんど異議なくスムーズに決定され、例年になく予定よりだいぶ早めに終わりました。

「2012/2013年次代議員会議案決定事項」を抜粋してお知らせします。(敬称略)

* 2013/2014年度西日本区理事 高瀬稔彦(岩国みなみクラブ)

* “ 西日区次期理事(2014/2015年度の西日本区理事)松本武彦(大阪西クラブ)

* 第17回西日本区大会ホストクラブおよび開催地

開催年月日 : 2014年6月14日(土)~15日(日)

開催場所 : シンフォニア岩国とその周辺(広島県岩国市三笠)

ホストクラブ : 岩国クラブ 岩国みなみクラブ

(コホスト : 広島近辺5クラブ)

* 第18回西日本区大会ホストクラブおよび開催地

開催年月日 : 2015年6月13日(土)~14日(日)

開催場所 : ホテル「ハイアットリージェンシー大阪」(大阪市住之江区南港北)

ホストクラブ : 大阪なかのしまクラブ 大阪西クラブ

(コホスト : 大阪クラブを含めた中西部他の7クラブ)

* 2015~2016年度アジア地域大会ホストクラブは、京都パレスクラブが決定

* その他、「理事の急逝などにより、代表が不在になった場合の対応について」というテーマで、区定款の細則の変更があった。

* また議案決定は前年度になされた、「区の事業委員会再編について」の説明報告があった。

【第16回西日本区大会西日本区連絡主事会報告】

藤岡 宏樹

標記連絡主事会が、大会1日目の午前11時~12時30分の間、ウエスティンナゴヤキャッスル ル・パレにて実施されました。

各エリアの担当主事16名が集まり、日本YMCA同盟山根主事の司会の下、主に次の2点について話し合われました。

各クラブの現状と課題について

2005年度版「ワイズメンズクラブ連絡主事ハンドブック」について

につきましては、各クラブにより取り組みは様々でした。特に印象に残ったものは、ユースリーダーを支援することはもちろんですが、若いスタッフを育てるための支援金を日ごろより集め、年に2名を海外研修に出されている事例です。(* 次世代を育てたいという思いは、同じですね。)

他には、発達障がい児支援の釣りキャンプに同行されたり、農園を持つクラブが、こども達と共に野外料理をされたりと、支援と行動を共にされている場面が報告されました。課題は、若手のメンバーをどのように巻き込むかが多かったです。

につきましては、8年前のものであるため、見直しが必要であるとの見通しがはじめあったようですが、内容的には、よくできており、部分的な見直しに留めてよいのではということになりました。

特に、連絡主事の呼称について意見が出され、今後検討していくこととなりました。（*後日、山根主事より報告が出されます。）

最後になりましたが、この度は、大会に参加させていただき、心より感謝いたします。Y M C Aとワイズメンズクラブのつながりが大切であり、これからもよい関係を保ちたいと強く思いました。ワイズメンズクラブの皆様の「Y M C A愛」に感激いたしました。まだまだ微力な私ですが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

【2013年第5回聴覚障がい青少年支援基金拡大委員会議事録】 書記 牟 大盛

日時：2013年6月26日（水）午後7時～午後9時

場所：大阪Y M C A会館6階601号室

出席者：（大阪クラブ）北村会長・藤岡連絡主事・石橋次期会長・五条・村井・能勢・條・牟メン

（H Hリーダー会・通訳士）西村会長、伊田・万並手話通訳士

1. 2013年8月9・10・11日（金 日）阿南海洋キャンプでのH H国内キャンプ募集の件 募集案内書の発送と応募状況

- ・募集案内書発送先について：現在200部を各要請先に送付し、残り50部とのこと。
- ・応募状況について：徐々に応募が始まると思うが、ぎりぎりまで募集を継続すること。（藤岡連絡主事）
- ・募集対象：それぞれ、フォローを継続する。

聾支援学校など：大阪市立・生野・ダイセン・堺聾学校

H Hリーダー会関係

西日本所在Y M C A

その他：アモールと京都プリンスクラブの「マイマイ」のO B O G他

（参考）キャンプ募集人数：キャンパー（25人）H Hリーダー（6）人（西村会長・高土副会長・小山・勝矢・吉田さん）手話通訳士（2）人、Y M C Aスタッフ（2）人、ワイズ等一般（数名）人 合計 40～45名（上限は一旦、40名であるが、5名程はゆとりを持てる）

2. リーダーの一泊事前研修報告：6月15日（土）日帰りで、藤岡連絡主事、西村H Hリーダー会長、高土副会長、桜木さんの4人で阿南キャンプを訪問して、事前調査を実施した。

3. H H阿南キャンプ説明会開催の件：7月20日（土）11:00～12:00 土佐堀Y M C Aで説明会開催予定。

4. その他

- 1) H H基金状況：昨年末の250万円から、今年に入り50万円積み増しし、11月までの創立例会までは、オリーブファンド等で350万円以上を目指す。
- 2) 次回第6回H H拡大委員会の開催日時：2013年7月17日（水）19:00から、土佐堀Y M C A 504号室（18:30からは、第 例会）

【大阪ワイズメンズクラブ85周年記念事業「聴覚障がい青少年育成基金への献金のお願い」】

85周年記念事業実行委員長 尾和信孝

クラブ会長 北村知三

大阪ワイズメンズクラブは、社会奉仕活動の基幹事業として聴覚障がい青少年育成支援事業を、発展的に継続しております。今夏は国内H Hキャンプを阿南で実施し、11月には創立85周年記念例会を開催い

たしますが、この支援活動の更なる継続拡大のために、今年度100万円を目標として募金を行っております。

すでに、5,6人のメンバーから心のもった献金をいただき感謝しております。

みなさま、今年度85周年記念行事を行う意味を深くご理解いただき、何卒皆様の積極的なご協力をお願いいたします。

募金金額	100万円
	一口1万円 3口以上お願いします
募集期間	2013年11月まで
振込先	三菱東京UFJ銀行 中之島支店
または 持参	普通預金口座 092-3826152
	口座名 大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金

【次期役員候補者名簿】

新年度(13~14年度)の役員候補者は、次のとおりです。

会長	石橋ルキ	副会長	五条孝次郎、脇本 博、 豊島正利、清水 汎	書記	牟 大盛(正)、松原伸幸(副)		
会計	村井達司(正)、尾和信孝(副)	直前会長	北村知三	連絡主事	藤岡宏樹		
幹事	宇野義男、末岡祥弘	会計監査	清水 汎	メネット会長	脇本真知子		
YMCA ASF	北村知三、清水民夫	BF・EF	能勢嘉則 窪田正道	EMC	牟 大盛 尾和信孝	CS TOF	條イサヨ 森嶋弘明
IBC YEPP	脇本 博、北村知三	文献 物品		ブリテン	松原伸幸、清水汎、豊島正利		
ドライバー	牟 大盛	トラベル コーディネーター		聴覚障害青少年 育成基金委員会	石橋ルキ(委員長) 藤岡宏樹(副)		
広報	松原伸幸、五条孝次郎	メール委員	石橋ルキ				

【YMCAニュース】

大阪YMCA「安全の日」

7月18日(木)

第243回 大阪YMCA早天祈祷会

日時: 7月19日(金) 7:30~8:30

場所: 大阪YMCA会館 10階チャペル

証し: 只野 未来 さん(大阪YMCAスタッフ・大阪土佐堀ワイズメンズクラブメンバー)

問合せ: 大阪YMCA本部事務局

とさぼりサマーセミナー2013

大人も子どもも一緒に楽しむ『街の学校』です。

各講座運営サポートボランティアへのご協力も、どうぞよろしく願いいたします。

日時: 7月21日(日) 10:30~15:30

場所: 大阪YMCA会館

問合せ・申込：E-mail tosabori-kaiin@osakaymca.org

大阪YMCA第19回チャリティーラン2013 第1回実行委員会

日時：7月5日(金) 19:00～20:30

場所：大阪YMCA会館 3階 302号室

協議：運営体制、大会会場、日程、運営方法、他

出席者は、各ワイズメンズクラブ会長、Yサ・ユース担当者、阪和部・中西部長並びに次期部長、Yサ事業主査の皆様他、協賛企業担当者、大阪YMCA総主事他、各事業責任者並びに指名されている担当者です。

被災地支援六甲山親子キャンプ

助成金、寄付金で目標の300万円超えました。ご協力ありがとうございました。7月6日(土)に現地(宮城県亘理郡山元町公民館/YMCA石巻支援センター)でキャンプ説明会を行います。

【会費納入のお願い】

会計 村井 達司

7月から新年度に入りますので、会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

1) 正会員	会費前期分	35,000円
2) 広義会員	会費1年分	25,000円
3) メネット特別会員	会費1年分	16,000円

会費振込み口座

りそな銀行 鶴橋支店(店番 106) 普通預金 0105309

口座名義 大阪ワイズメンズクラブ会計 村井達司

なお、振込は法人扱いと同じで『大阪ワイズメンズクラブ』のみで可能です。

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. HH国際キャンプ・・・8月9日(金)～11日(日) 於：阿南海洋キャンプ
2. 中部部会・・・8月31日(土)
3. 京都部会・・・9月1日(日)
4. 六甲部会・・・9月7日(土)
5. 阪和部会・・・9月14日(土)
6. 中西部会・・・9月15日(日)
7. 西中国部会・・・9月28日(土)
8. 九州部会・・・9月29日(日)
9. びわこ部会・・・10月5日(土)
10. 瀬戸山陰部会・・・10月12日(土)～13日(日)

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

なお、大阪クラブの8月例会は、納涼例会です。ビジター、ゲストを是非お誘いください。

【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

【編集後記】

本年度もブリテンの編集を担当します。皆様の協力があってこそ完成・発行となることから、積極的に執筆などよろしくをお願いします。清水メンのオリエンタルでのブリテンのコピー・郵送業務、豊島メンからの写真の提供など「チーム大阪クラブ」として、一層のご奉仕をお願いします。(編集委員：松原伸幸)